

学校運営協議会(全日制)部会 議事録

校名	大阪府立布施高等学校
校長名	村田 知子

開催日時	令和6年7月9日(火)15:30~17:00
開催場所	本校校長室
出席者(委員)	久会長、川添副会長、根井委員、大林委員、花崎委員、緒方委員
出席者(学校)	村田校長、田中教頭、石田事務部長、西村、山下
傍聴者	坂井さま(河合塾)
協議資料	令和6年度学校経営計画
備考	

議題等(次第順)	
<p>1. 学校長挨拶 2. 委員紹介、会長・副会長選出 3. 会長挨拶 4. 報告(①学校概要・進路状況 ②教科書選定 ③国際交流について) 学校概要は本校のパフレット、進路状況については「2024年度進路資料」を見て説明した。 国際交流については、この3月に行った海外語学研修や4月に来日した「タイ人日本語教師」の方たちの視察について報告した。また2学期に短期留学生3人が来日することも伝えた。 5. 協議(①令和6年度学校経営計画について ②スクールポリシーについて) 6. 事務連絡</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>・会長と副会長の選出 →賛成多数により、選出された。 ・令和6年度学校経営計画について →承認された。 ・協議事項 ①「働き方改革」の推進について、布施高校ではどのような取り組みをしてきたか？ →先生方が多忙で時間がない。会議など顔を合わす時間が少ないことが課題である。 →先生方の情報支援ができるslack等を使用してはどうか？先生方のplatformとして使用している。 →布施高校でも、職員朝礼の代わりにGoogleで「職員朝礼」を回しているが、一方通行になりがち。双方向でまわりたい。 →弊社ではTeamsを使用している。Teamsをチェックしないと、仕事が成り立たないようにになっている。最初は見ていない人と見ていない人が混在していたが、現在はほぼ皆が見ている状態である。 →布施高校でも、学年によってはGoogleチャットを使用して情報共有を行っている。 →このようなコミュニケーションツールは、なるべく使用すべきである。会議では協議事項だけを話し、報告事項は「事前に読んでおいてください」という形が望ましい。 ②ツールを入れるのはいいが、先生たちが相互理解を深める場はあるのか？ →もちろんこのようなツールに+実際に会って話をすることも必要である。学年会や教科担当者会議なので、生徒の情報を互いに共有することも相互理解につながるのではないかと。 →中学校でもTeamsを使用している。チャンネルに「協議事項」「報告事項」等を作成し、自分たちで振り返るようにしている。職員会議などの会議自体も録画しているので、時短で早く帰る必要がある先生も、いつでも好きな時に情報を得ることができる。 ③このようなツールを使いたがらない人もいるが、どのような対策をとっているか？ →上の人(管理職?)が強く言わないといけない。個人が一人頑張っていてよい時代ではない。全員の意識改革が必要である。 ④暑さ対策はどうしているか？ →体育館はエアコンを入れています。暑さ指数を見て、体育館での活動か外での活動にするかを決めている。 →中学校でも同じような状況である。 ⑤高校では、「思判表」の力の養成はどのように行っているのか？ →グループワーク=アクティブラーニングと勘違いしている先生も多いのではないかと危惧している。 どういう指導をすれば、文科省のいう「確かな学力」につながるのか。まる覚えをする知識に頼ってはいけない。トレーニング等でももう少し何とかできないか。先生方で指導法の学びあいが必要ではないか。 →本校の生徒は、何でもすぐに答えを欲しがるとの傾向が強い。勉強に対する興味関心をどのようにしてもたせるのか。探究等をとってしっかり考えさせたい。 ⑥今年から、各高でホームページに「スクールポリシー」を掲載しているが、卒業時に、「グラデュエーションポリ</p>	

次回の会議日程	
日時	令和6年12月を予定
会場	本校校長室